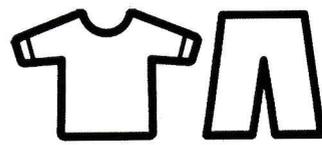
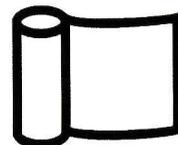




反物OK

製品OK



きょうくさきぞめ

京草木染 27選

草木染とは、自然植物から色素を抽出した染料を用いて染色を行う昔ながらの伝統的な技法です。

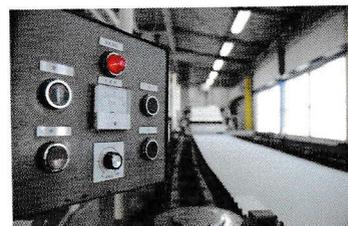
環境配慮

オーガニック

サスティナブル

天然色

弊社では、日本古来の天然草木染料と化学染料を融合させることで、現代のライフスタイルに合った草木染を行います。天然繊維を反物や製品で染色加工を行うため、小ロットから大量生産まで幅広く対応しております。また、草木染の染色排水は地球環境にもやさしく、近年注目されているサスティナブルな製品作りに適しております。色の再現リピート性や各堅牢度も優れていますが、通常の化学染料と比べると劣る点もございます。それらも草木染の味としてご理解頂き、草木染ならではの柔らかで深みのある色合いをお楽しみ頂けると幸いです。



〒621-0016 **Nozaki** 株式会社 野崎染色

京都府亀岡市大井町南金岐重見50

TEL(0771)23-4110 FAX(0771)23-4118



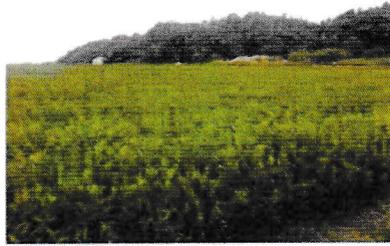
ログウッド *Log Wood*
RK カラー1LO-HPG



カムベシア木やアカミノキとも呼ばれる 熱帯地方で広く栽培されていた小高木で、小葉はやや三角形で羽状複葉、花は黄色。幹材にヘマトキシリンを含み(10%)、酸化するとヘマテインになる。幹材又はエキスを染色。黒染めも可能。



お茶 *Tea tree*
RK カラー 2GT-HPG(緑茶)
RK カラー 5RT-HPG(ほうじ茶)



ツバキ科ツバキ属の常緑樹。日本人の生活には欠かせないお茶。数あるお茶の中でも日本有数の銘茶である宇治茶のみを使用。
緑茶、ほうじ茶の2種



インド藍 *Indigofera tinctoria*
RK カラー 2IN-AI(天然インド藍粉末)
RK カラー 2IN-10U(合成可溶性粉末)



マメ科コマツナギ属のインドアイ。茎葉を水に漬けて発酵する事により作られる沈殿藍。発酵に伴い、インジカン→インドキシリン→インジゴとなる。



桑の葉 *Mulberry leaves*
RK カラー2KW-L



熱帯から亜熱帯に自生しているクワ科クワ属の植物。山桑、繭桑とも呼ばれる。元々は山地に自生するが、養蚕用の飼料として広く栽培されている落葉高木。
令義解の衣服令では十三位。古来より、庶民の色として親しまれて来た。



ビンロウジュ *Betel nut*
RK カラー3BN-HPG



マレーシア原産で広く熱帯アジアに栽培されるヤシ科の常緑高木。雄花は上部、雌花は下部に150~250の果実をつける。種子は檳榔子(びんろうじ)と呼ばれ、草木染料に利用。



カテキュー *Catechu*
RK カラー3CA-HPG



マレー半島原産で、東インドに広く分布するアカネ科の植物、ガンビール阿仙薬と、インド原産熱帯地域で栽培されるマメ科の小高木、ペグ阿仙薬がある。
タンニンを多く含み、なめし皮料などにも使用される。



カカオ *Cacao*
RK カラー3CCO-HPG



チョコレートの原料として広く知られているカカオ。古くは、健康増進やその他病気に対する万能薬として利用されていた。現在も、カカオポリフェノールなど健康効果が注目されている。チョコレートの製造工程等で産出される副産物、カカオ豆の外皮(カカオハスク)を使用。



ざくろ *Pomegranate*
RK カラー3ZA-HPG



イラン、アフガニスタン、パキスタンに野生。日本では、観賞用、薬用として栽培されている落葉高木。女性ホルモンのエストロゲン含有等でジュースとしても話題を集めている。なお草木の染料として、その果実の皮を利用してはいる。



丁子 *Clove*
RK カラー4CH-HPG



原産地はインドネシアのモルッカ諸島。香料として珍重され、日本には平安期頃から輸入されていた。丁子の樹は、常緑高木で、花の蕾が紅色になった時、蕾を摘み取り、これを乾燥したものを染料として利用している。健胃剤、風邪薬等にも利用されている。



えんじゆ *Japanese Pagoda tree*
RK カラー4EN-HPG



中国北部の原産のママ科の落葉樹で、古くから日本でも栽培され街路樹としても知られている。染色には夏につける淡黄白色のつぼみを使用する。主色素はフラボノール類のクエルセチンであるが、配糖体ルチンとして含まれている。



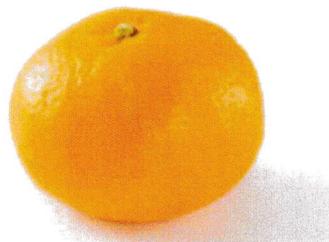
ミロバラン *Myrobalan ork*
RK カラー4MB-HPG



インド北部からビルマの森林に自生する落葉高木。この実を染色に利用する。僧侶が身に纏う袈裟の木蘭色は、ミロバランによるもの。



みかん *Citrus*
RK カラー4OR-HPG



ミカン科の常緑低木。日本で最も多く生産されている日本原産の柑橘類。

誰でも一度は食べた事がある 冬のコタツの定番。β-クリプトキサンチン、ノビレチンやヘスペリジンなどを含み、様々な効能があると言われている“皮”を使用。



コーヒー *Coffea arabica*
RK カラー5CF-HPG



アカネ科コーヒーノキ属の常緑低木。熱帯で広く栽培される。長さ約 1.2 cm の楕円形、紅色の果実の中にある種子をコーヒー豆と呼ぶ。

日本でも有名なブラジル産 サントスを使用。



柿渋 *Persimmon Tannin*
RK カラー5KA-F CONC



渋柿の実から採取した液。木、麻、紙等に塗って防水・防腐用とする。主色素はタンニン類。



クスノキガシワ *Mallotus philippensis*
RK カラー5KS-HPG



写真提供 ボリネクカレッジ茶部 北澤真二助教

台湾、南中国、熱帯アジア、オーストラリアに自生する中低木。

樹皮が医薬品として使用されている。果実は染料の他に、表皮に生じた腺毛および束毛からはカマラと呼ばれる駆虫剤がとれる。



紅茶 *Black tea*
RK カラー5KT-HPG



若い女性に人気のフレーバーティーにも使用されている。スリランカ某社製紅茶葉を使用。本製品には、ブローケンオレンジペコーを使用している。



月桂樹 *Laurus nobilis*
RK カラー5LL-HPG



クスノキ科ゲッケイジュ属の常緑高木。カレーやシチューなどでも有名な香料。



栗 *Chestnut*
RK カラー5MN-HPG



ブナ科クリ属の落葉性高木。縄文時代から栽培され、食されてきた日本人にはなじみの深い栗。中でも名産地として知られる丹波の丹波栗のみを使用し、おに皮から色素を抽出。



タマネギ *Onion*
RK カラー5TNG-HPG



ネギ属の多年草。原産は中央アジアと言われているが、野生種は発見されていない。
産地にこだわり、国産玉ねぎの皮より色素を抽出。



あかね *Madder*
RK カラー7AK-HPG



アカネ科の性多年生植物。アジアの温帯に広く分布し、日本では本州以南の山地や野原に自生する茜とセイヨウアカネがある。

根にプルブリン、ムンジステンなどの色素を含有する、最も古い赤色染料と言われている。



ラックダイ *Lac color*
RK カラー7LA-HPG



アフリカ、インド、マレーシアに生育する高木、ビルマ合歡の木に寄生する貝殻虫(ラック虫)が分泌するラックから得られる。色素はアントラキノン類のラッカイン酸で、コチニールの色素カルミンとよく似た化学構造を持つ。

なお、色素の他に樹脂も得られ、チョコレートの光沢剤としても利用されている。



ワイン *Wine*
RK カラー 7RW-HPG(赤ワイン)
RK カラー 3WN-HPG(白ワイン)



葡萄の果汁を発酵させて作られるアルコール飲料。地産地消への取り組みの1つとして、県下ワイナリーのご協力の下、ワインの製造工程で産出される副産物(搾り粕)を利用。

赤ワイン・白ワインの2種。



紫かんしょ *Purple sweet potato*
RK カラー7MK-HPG



ヒルガオ科サツマイモ属の植物。一般のさつまいもに比べ、アントシアニンが豊富に含まれている為、芋の中心まで紫色を呈する。

震災復興プロジェクトとして、福島県JAふたば産のアケムラサキを使用した、JA全農との共同開発商品。



五倍子 *Rhus chinensis*
RK カラー8GO-05L



ウルシ科ヌルデ属の落葉高木。ヌルデの樹の若葉にヌルデシロアブラムシが寄生し、その刺激によってできた虫こぶを五倍子と呼ぶ。草木の染料には、このこぶを使用している。なお、江戸時代に女性が利用していたオハグロの原料としても知られている。



くちなし *Gardenia*
RK カラー9KU-HPG,9KU-Blue



アカネ科の多年生常緑低木で、消炎、利尿、止血薬として、古くから利用されている。

実から抽出した黄色の染料と、それを酵素処理して得られる青色染料とがある。



黒豆 *black soybeans*
RK カラー (黒豆)



マメ科の1年草。大豆の1種。種皮には多くのアントシアニンを含む。おせち料理にも欠かせない日本人にも馴染みの深い食材。丈夫で健康にマメに働けます様にとの願いを込めて、丹波産の黒豆を使用。



墨汁

